

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 31日
住 所 比企郡小川町大字青山375-5
県内企業等の名称 株式会社ヤマグチ工務店
代表者役職 氏名 代表取締役 山口 徹朗

株式会社ヤマグチ工務店はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「桃李成蹊」に基づき行動し、より良い地域づくりで日常生活を守り、安心・安全をクリエイトすることで地域社会に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが信頼・誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|---|---|
| 環境 | 環境への配慮のため、LED照明への変更やペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①LED照明の割合:15%(3本/20本) ②電気使用量:14,043kwh/年 ③コピー用紙使用枚数:60,300枚 | <2030年に向けた指標> ①80% ②13,340kwh/年 ③2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②13,600kwh/年 ③2022年比 5%削減 |
| 社会 | 彩の国ロードサポート活動を継続実施し、地域の環境美化に貢献する。また、インターシップの学生を対象とした就業体験の受入れを実施する。 <(現状値)2022年の数値> ①ロードサポート実施:4回/年 のべ16人 ②就業体験受入:中学生・高校生 0名 | <2030年に向けた指標> ①6回/年 のべ30人 ②中学生・高校生 のべ6人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5回/年 のべ20人 ②中学生・高校生 のべ3人/年 |
| 経済 | ワークライフバランス向上のため、有給休暇取得の推進に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇取得平均日数:5日/年 | <2030年に向けた指標> 14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年 |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。